

行くほど豊橋

ふるさと再発見ガイドマップ



岩屋緑地

二川宿本陣

豊橋総合動植物公園「のんほいパーク」



豊橋市では、市民の皆さんに「ふるさと再発見の喜び」を感じていただき、また「訪れたい魅力的なまち」豊橋を全国に発信するため、シリーズ「ふるさと再発見」を販売しています。

■ふるさと再発見ガイドブック「知るほど豊橋」(価格:各300円)

- その一「考古な街「トヨハシ」を知る」
- その二「一筆啓上、豊橋筆にて候。」
- その三「流れ悠々四十年。豊川用水」
- その四「手筒花火を揚げる町に住む」
- その五「のんほいパークの達人になる。」
- その六「豊橋駅発見傳 元祖駅デハは、誕生から六十年になる。」
- その七「東海道の東と西を繋ぐ「とよはし」。」
- その八「市電と共に、マイペース・マイ豊橋」



■ふるさと再発見ガイド ビジュアルBOX「知るほど豊橋」(価格:1,500円)

「ふるさと再発見ガイドブック 知るほど豊橋」のその一〜五と各巻の魅力を凝縮したダイナミックな映像を収録したDVD「見るほど豊橋」をボックス・セットで販売中!



「ふるさと再発見」シリーズ販売場所

- 豊橋市役所じょうほうひろば(東館1階) ●中央図書館(豊橋市羽根井町)
- 美術博物館(豊橋公園内) ●二川宿本陣資料館(豊橋市二川町字中町)

書店名	住所	電話番号
豊川堂(本支店)	豊橋市呉服町40(本店住所)	☎0532-54-6688
精文館書店(本支店)	豊橋市広小路一丁目6(本店住所)	☎0532-54-2345
高英堂書店	豊橋市松葉町二丁目41	☎0532-52-4600
耕文堂	豊橋市広小路三丁目47	☎0532-52-5790

※郵送での販売は、豊川堂本店(☎0532-54-6688)に直接お問い合わせください。

発行 豊橋市役所広報広聴課
平成24年3月

〒440-8501 豊橋市今橋町1番地(☎0532-51-2164)

広大な総合公園、豊橋総合動植物公園「のんほいパーク」



自然史博物館の恐竜モニュメント

植物園

アジアゾウの赤ちゃん「マール」

豊橋総合動植物公園「のんほいパーク」は、およそ40haの広大な敷地内に、サバンナのアフリカ園や、ホッキョクグマのダイビングが見られる極地動物館などがある「動物園ゾーン」、熱帯の植物を楽しめる大温室や大花壇など、四季を通じて楽しめる「植物園ゾーン」、約6,700万年前に生息していた恐竜「エドモントサウルス」の実物全身骨格の展示をはじめ、古生代・中生代・新生代展示室や郷土の自然展示室、大型映像などで、地球と生物の進化・郷土の自然を学べる「豊橋市自然史博物館」、ジェットコースターや大観覧車、子ども車やメリーゴーランドなど、子どもから大人まで楽しめる、大小さまざまな遊具がある「遊園地ゾーン」の4つを備えた

総合公園です。また、動物園ゾーンでは平成23年9月に、国内4例目となるアジアゾウの赤ちゃん(雌)「マール」が誕生し、その可愛い姿が大人気です。

■豊橋総合動植物公園「のんほいパーク」

開園時間 ●午前9時～午後4時30分(入園は午後4時まで)

休園日 ●月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

12月29日～翌年1月1日

入園料 ●一般600円(480円)、小・中学生100円(80円)

保育・幼稚園児および乳幼児 無料

※()内は有料入園者30人以上の団体料金

問合せ先 ●豊橋総合動植物公園(☎0532-41-2185)



毎年11月中旬に行われる二川宿本陣まつり「大名行列」



旅籠屋「清明屋」

大名気分で見学! 二川宿本陣

二川地域には、現在でも江戸時代の町割りがほぼそのままの状態に残り、東海道筋では滋賀県草津市の草津宿本陣田中家(国指定史跡)と、ここだけに現存する本陣の遺構があります。二川宿本陣は、昭和62(1987)年に市史跡に指定され、改修復原工事を行い、平成3(1991)年に二川宿本陣資料館として開館しました。また平成17(2005)年には本陣隣の旅籠屋「清明屋」(平成13(2001)年に市有形文化財に指定)が改修復原され、二川宿本陣資料館は大名の宿「本陣」と庶民の宿「旅籠屋」を同時に見学できる施設となりました。

■豊橋市二川宿本陣資料館

開館時間 ●午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 ●月曜日(祝・休日の場合はその翌平日)

12月29日～翌年1月3日

入館料 ●一般400円(320円)、小・中・高校生100円(80円)

※()内は30人以上の団体料金

交通案内 ●電車で/JR東海道線二川駅下車、北口より東へ約

1km(豊橋駅～二川駅の乗車時間は約6分間)

車で/東名高速・浜松西I.C.・豊川I.C.より約45分

問合せ先 ●豊橋市二川宿本陣資料館(☎0532-41-8580)



地下資源館常設展示(宝石コーナー)

豊橋市地下資源館・視聴覚教育センター

■豊橋市地下資源館(☎0532-41-2833)

次代を担う子どもたちが、省資源・省エネルギーなどの問題に深い関心を寄せ、未来を切り開いていく礎となることを願い、国際児童年記念事業の一環として開館した、世界各地で産出される地下資源の展示館です。鉱石から身近な製品ができる過程や、エネルギーに関すること、宝石の原石や各種鉱物・鉱石を見ることが出来ます。

■豊橋市視聴覚教育センター(☎0532-41-3330)

滑車実験や人力発電などの科学展示品を自分で操作して楽しく学べる展示フロアに加えて、学校内では実現しにくい学習環境を提供し、児童に学習への意欲づけを行うとともに、角度を変えた見方・考え方を養っています。

また、センター内にある人気のプラネタリウムは、平成23年11月に精度の高い光学式プラネタリウム投映機にリニューアルし、4,000万個の星の投映と、2台のフルハイビジョンプロジェクターにより全天へ動画の投映が可能になりました。これらの機能により、地上から観望される星空はもちろん、大気の影響を受けない宇宙空間で眺める星空も再現され、さらに、ドームスクリーン全体を使った迫力ある映像を楽しむことができます。

【地下資源館・視聴覚教育センター共通事項】

開館時間 ●午前9時～午後4時30分

休館日 ●月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

12月29日～翌年1月3日

入館料 ●無料 ただし、プラネタリウム観覧料は、大人300円(240円)、小人100円(80円)必要

※()内は30人以上の団体料金



リニューアル後のプラネタリウム